

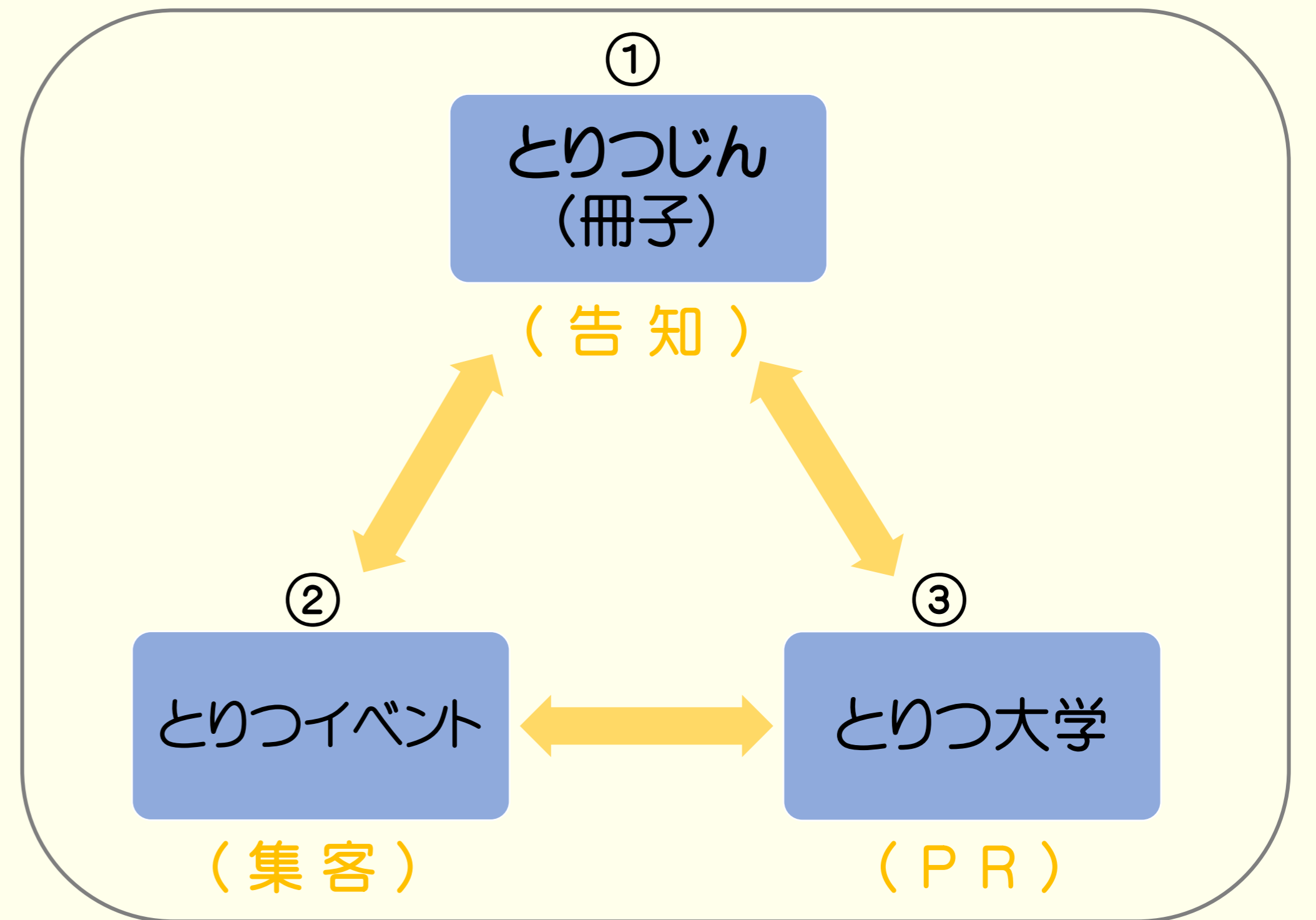
とりつじん・プロジェクト

都立大学商店街連合会 とりつじん実行委員会

～とりつじんとは～
 お店で働く魅力的な人に
 焦点をあて
 商店街を活性化する
 プロジェクト



【三位一体のイノベーション】



①ガイドブック/告知. ②イベント/集客. ③講座/PR. の「三位一体の創造」

【①とりつじん(冊子)】(告知)

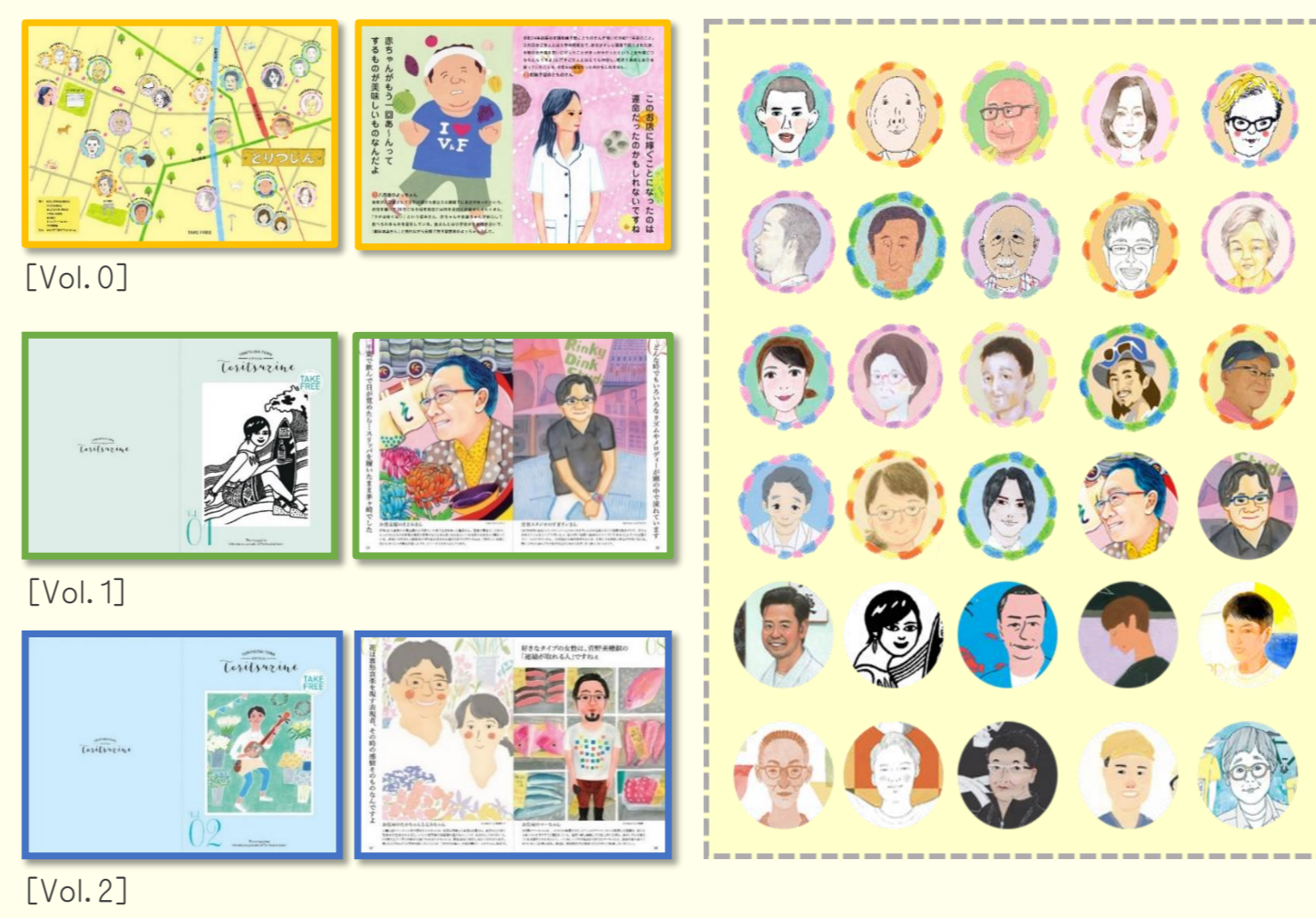
商店で働くひとの魅力を似顔絵で紹介する新しいタイプのガイドブック

このガイドブックの特徴は、イラストレーターが1人1店ずつ似顔絵を描き、ページを捲るたびにその個性的な似顔絵と働く人のひととなりを楽しみ紹介していることです。
 この冊子を読んだ人が、描かれた人に会いたい、そして実際にその店を訪れることで、商店街の新たな魅力に気付いてもらうことを目的としています。



～登場人物の魅力を似顔絵で紹介～

働く人100人×イラストレーター100人を目指しています



[★地域資源の発掘や活用]

<ガイドブックによる効果>

- ・お店で働く人の魅力を発信できた
- ・お客さんとの会話が増えて、お客さんの事も知ることができた
- ・お店同士の繋がりが増えた
- ・他のお店のことに興味を持つようになった
- ・青年部が再結成された
- ・都立大の商店街が話題になった
- ・学生や外国人も興味をもった
- ・商店街の将来の可能性を感じてきた

都立大学の商店街の魅力(資源)は、「ひと」です

① とりつじん

【②とりつイベント】(集客)

～商店街で楽しいこと～

<とりつ巡り>
 回遊イベントでお店を訪れる



<街中で回遊しながら楽しめるイベント>
 目指すは、都立大の街でたくさんの方が笑顔になること



<とりつの写経>
 非日常でひとが繋がる



<お寺×和菓子屋×お茶屋×床屋>
 常盤寺で、商店街の根拠を越えた新しいイベントを開催



【③とりつ大学】(PR)

～とりつじんが先生になる～

<商店街がキャンパス>
 店主が先生となり、長年培ってきたプロの技やコツ、知識や経験などを教えます。だれもが気軽に参加できる魅力的な講座です。



講座を通じて、お店のこだわりや魅力をお客様に伝えることで新しいファンが増えました。

[★地域に根差した取組]

～地域に根差したイベントや講座～(集客&PR)

○イベント(集客): 来て貰う&繋がるを目的に「とりつイベント」を実施

<イベントによる効果>

- ・お客さんが気軽にお店と店主やスタッフを知ることができた
- ・単組の商店街ではなく、お客さん目線で街全体を考えるようになった
- ・垣根(商店街、業種、世代)を越えた新たなお店同士の可能性が発見できた

② とりつイベント

○講座(PR): 知って貰う&新規顧客の獲得を目的に「とりつ大学」を開催

<講座による効果>

- ・仕事のこだわりをPRできた
- ・お店の新しいファン(顧客)を獲得できた
- ・お店同士でお客さんを紹介し合えるようになった

③ とりつ大学

【都立大学商店街連合会】

当連合会は、東急東横線・都立大学駅周辺に位置する5つの商店街の連合体です。

地域特性として、教育施設が多く集まる文教地区で、学問芸術に対する関心が高い住民が多く住む閑静な住宅街です。当駅は1991年まで旧・東京都立大学の最寄駅で、その跡地にめぐろ区民キャンパス(コンサートホール、図書館、体育館などの複合施設)が建てられました。また、都立の中高一貫校や著名女子校2校の最寄駅でもあります。当連合会は、区民キャンパスで行われる「ほたる祭り」や氷川神社例大祭における連合渡御など地域密着型イベントに参加し、地域に根差した親しみある商店街を目指しています。

